

ジェネベラン川緊急治水事業



ジョンガヤ排水路

借款概要

承諾額/実行額	5,381百万円/5,033百万円
借款契約調印	1985年2月
借款契約条件	金利3.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1993年12月

事業概要

南スラウェシ州を流れるジェネベラン川について10年確率洪水に対応する河川改修工事、州都マカッサル市内の排水施設については5年確率洪水に対応する市内排水システムの改良を行うことによりマカッサル市を含む流域面積60.5km²を洪水被害から守ろうとするもの。

評価結果

洪水被害を軽減できたかを評価するために最大洪水流量・最高洪水水位等、治水事業の定量的効果に係るデータの経年的収集を試みたものの整理された情報が入手できなかった。そこで、対象地域住民100世帯について質問票調査を実施した結果、生命や基本的財産の喪失という深刻な被害が軽減され、本事業は洪水軽減効果を発揮していると評価されている。

河川の堤防・護岸等は良好な状態にあり、特段の問題はない。一方、幹線排水路では汚泥・塵芥が堆積しており、水路の流下能力低下等の恐れがある。本事業による効果の持続性を確保するためには、マカッサル市当局の主導のもと、公共清掃システムや住民参加（ゴミ捨て防止キャンペーン等）を含む多様な改善施策を体系的に検討する必要がある。